

No	カテゴリー	リンク	タイトル	著者	出版者	出版年	ISBN／ISSN	一言コメント
1	観光業	https://www.amazon.co.jp/dp/4822264114	『星野リゾートの教科書：サービスと利益両立の法則』	中沢康彦／著	日経BP社	2010	9784822264116	星野社長の経営戦略の背後には「教科書」が存在している。一流の経営者の研究によって導かれた理論に基づいてビジネスを実践している。本書は彼がどんな本から学び、成果をあげてきたか、そのケーススタディである。
2	観光業	https://www.amazon.co.jp/dp/430962507X	『鉄道と観光の近現代史』	老川慶喜／著	河出書房新社	2017	9784309625072	鉄道の発展とともに成長してきた日本の観光業。小田急と箱根、阪急と宝塚、西武と飯能など、豊富な事業事例を知ることができる。
3	観光学	https://www.amazon.co.jp/dp/4772231307	『観光とまちづくり：地域を活かす新しい視点』	深見聡／編，井出明／編	古今書院	2010	9784772231305	元々の異なった学問的専門性を有する6人の執筆者による観光学の著。歴史観光論と復興観光論という新しい視点から論じられているのが特徴。真の観光の成功のためには、当該地域の魅力を磨かなければならないと説く。
4	経営者・実業家	https://www.amazon.co.jp/dp/4093882649	『運をつかむ技術：18年間赤字のハウステンボスを1年で黒字化した秘密』	澤田秀雄／著	小学館	2012	9784093882644	HIS創業者であり、証券会社やLCCを軌道にのせ、18年間赤字だった長崎ハウステンボスを黒字転換し、再建した澤田秀雄氏の自伝記・人生訓。「失敗を恐れず自分の力で人生の舵取りをしていく」ための提言。
5	経営者・実業家	https://www.amazon.co.jp/dp/4780801141	『風の旅行社物語』	原優二／著	ポット出版	2008	9784780801149	ネパール、チベット、モンゴルなど、独自の「体験型ツアー」企画でしられる「風の旅行社」。その創始者の一人が、立ち上げから今後の展望までを語る。
6	地域振興	https://www.amazon.co.jp/dp/476152720X	『サイクルツーリズムの進め方：自転車でつくる豊かな地域』	藤本芳一／著，輪の国びわ湖推進協議会／著	学芸出版社	2019	9784761527204	自転車による観光、サイクルツーリズムの全体像がわかる。始め方からサービスの充実、行政との協働など。すでにある観光資源を活かすことで地域再生につながる。
7	地域振興	https://www.amazon.co.jp/dp/488335444X	『地域が稼ぐ観光』	大羽昭仁／著	宣伝会議	2018	9784883354443	行政と市民が上手に手をつなぎ、ストーリーを作り上げた地域の観光はこうもうまくいくのか、と驚かされます。黙っていても観光客が来るといふ地域は実は多くはありません。地元の人を呼び込み、お金を落としてもらうための仕掛けづくりを考えるヒントとなる1冊です。事例も掲載されており、読みやすいので、行政職員にもオススメです。
8	地域振興	https://www.amazon.co.jp/dp/4002709884	『地域の食をブランドにする！：食のテキストを作ろう』	金丸弘美／著	岩波書店	2018	9784002709884	実際に広島の特産のレモンの製造者の方から、「レモンを地域ブランド化するための方法を調べたい」というレファレンスに提供した本です。新たな観光資源と持続的な地域経済を生む方法として、地域の食に付加価値をつけて売り込む「食のブランド化」する具体的な方法が紹介してあります。
9	地域振興	※書籍データのリンク先なし	『クリエイティブを旅する：東京最西端物語』	鋤柄大気／著	西の風新聞社	2020	9784991167904	奥多摩町で2009年から隔年で開催されてきたおくてん実行委員会による企画書。奥多摩のクリエイティブな動きを知ってもらうべく、創造活動や飲食店経営を行う17組へのインタビューと3つの対談を収録した250頁強の本。

テーマ：「旅×ビジネス」

作成：2020年10月

No	カテゴリー	リンク	タイトル	著者	出版者	出版年	ISBN／ISSN	一言コメント
10	地域振興	https://www.amazon.co.jp/dp/4805112034/	『経験と場所のブランディング：地域ブランド・域学連携・ローカルアイドル・アニメツーリズム』	大森寛文／著、片野浩一／著、田原洋樹／著	千倉書房	2020	9784805112038	地域ブランディングをテーマに特産商品の開発やアニメツーリズム、アイドルコンテンツなどを題材とした取り組みの事例紹介をするとともに、人文地理学や環境心理学、観光心理学の枠組みからプレイスアタッチメントなどを測定する指標を分析した結果の報告書。中規模の自治体が地域ブランドを立ち上げる上で参考となる知見が提示されている。
11	地域振興	https://www.amazon.co.jp/dp/4903097633	『日本発酵紀行』	小倉ヒラク／著	D&DEPARTMENT PROJECT	2019	9784903097633	「発酵デザイナー」と名乗る著者が、日本全国を旅して、伝統ある発酵食品とそのつくり手を訪ね歩いた紀行本。発酵食品de味噌・醤油・酢、漬物、納豆や酒まで、日本列島のさまざまな自然環境が食生活や食文化にも反映される。
12	旅行記	https://www.amazon.co.jp/dp/4847082818	『日本製』	三浦春馬／著	ワニブックス	2020	9784847082818	三浦春馬が4年間かけて日本全国47都道府県の47の「日本製」を訪ね歩き、日本文化、伝統、歴史、産業などを自身でインタビューし自分の言葉で丁寧に伝えています。知らなかった日本の様々な「モノ」や「コト」そしてその「会社」を守っている人たちの想いや覚悟をひしひしと感ずることが出来ます。
13	雑誌	https://www.fuilsan.co.jp/product/1281691986	『週刊トラベルジャーナル』	-	トラベルジャーナル	-	-	コロナ禍の前と後で一変した旅行業界。まだコロナ後に対応した本は少なく、雑誌、新聞、ネットからの情報も大事です。例に挙げた雑誌のほか、『週刊ホテルレストランHOTERES』『月刊ホテル旅館』なども。
14	参考図書	https://www.amazon.co.jp/dp/4040006046	『アニメツーリズム白書2020』	一般社団法人アニメツーリズム協会／企画・監修	KADOKAWA	2020	9784040006048	オールカラー。事例紹介や統計資料など、アニメツーリズムの現在がわかる一冊。内容の8割に及ぶ「アニメ聖地88か所」はもしかしたらアニメツーリズム協会 公式 アニメ聖地88Walkerウォーカームックと同じ内容かもしれない。近場の旅や国内旅行から復活しつつある旅行業界で、聖地巡礼の旅はすぐには廃れないかと。
15	参考図書	https://www.amazon.co.jp/dp/4816927654	『観光・まちづくり レファレンスブック』	日外アソシエーツ／編	日外アソシエーツ	2019	9784816927652	昨年出た本ということもあり、「インバウンド」「エコツーリズム」「ゆるキャラ」などのキーワードも掲載されています。キーワードにあった資料が多数紹介されていますので、最初の一步として役立つ資料です。
16	ワーケーション	http://web.archive.org/web/2020100517226/http://japan-telework.or.jp/ta_about/2/workation/	「ワーケーションお役立ち情報」	一般社団法人日本テレワーク協会	-	-	-	選書と言いつつ本ではなくてwebサイトです。ワーケーションの本をと思いましたが、まだ本にはなっていない状態だったのでweb情報にしました。ワーケーションに欠かせないnet環境を自分で用意する方法もあるけれど、現地で快適な空間があったらそれに越したことはないと思います。